



ジャンボリー・オン・ジ・エア 2022 実施要項

2022年8月5日 現在

名 称	ジャンボリー・オン・ジ・エア 2022 (略称 JOTA 2022)
目 的	<ul style="list-style-type: none">● 世界スカウト機構が実施する公式国際行事で、スカウトがアマチュア無線行事に参加し、電波を通じて国内各地や外国のスカウト仲間と交信し、お互いを理解し、知識と友情を深めることを目的とする。● 世界的な活動の中でワイヤレス IoT 人材の裾野を広げ、若い人材の創出に寄与します。● 免許を持たないスカウトも、参加局の交信を聴取し各地や各国のスカウト活動を理解する。● この行事を機会とし、関連するチャレンジ章、技能章の取得を目指す。
日 時	2022年10月14日(金)00:00~16日(日)24:00 72時間 (各国の標準時間で実施)
主 催	公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
協 力	一般社団法人日本アマチュア無線連盟、一般財団法人日本アマチュア無線振興協会 アイコム株式会社
後 援	総務省 (免許申請先) 関東総合通信局、東海総合通信局、近畿総合通信局、中国総合通信局
活動内容	<ul style="list-style-type: none">● スカウト関係者や一般体験者が、アマチュア無線を通じて誰でも参加することができます。● 班、隊、団、地区、県連盟などのグループでそれぞれのプログラムとして実施したり、個人や任意のグループとして参加したりと、参加形態は問いません。 <ol style="list-style-type: none">1. アマチュア無線の免許を所有する者<ul style="list-style-type: none">・ 国内各地や外国のスカウト仲間と交信し、互いの氏名・所属団・所在地・活動状況等を話し合い、記録する。2. アマチュア無線の免許を持たない者<ul style="list-style-type: none">・ 免許を持たない者の交信は、日本では電波法で禁止されているため、参加局の交信を聴取することによる参加とする。<u>または、体験局として開設する参加局にて交信する。</u>・ 所属する隊・団・地区・県連盟でプログラムとして実施される場合は、これに参加する。
運用方法	<ul style="list-style-type: none">● 世界スカウト周波数に定められている下記の周波数、またはその前後の周波数において、スカウト仲間を呼び出すか、応答し交信相手を決めます。● 相手局が決まったら、他の周波数に移り交信を開始します。ただし、周波数帯によっては、混信のため移れない状態もあるため注意します。● 使用できる周波数と電波形式は、周波数帯ごとに電波法で細かく定められています。● 運用の際は、各周波数帯の「<u>アマチュア無線バンド使用区別</u>」(次ページ)に従います。
参加方法	<ol style="list-style-type: none">① 日本連盟 JOTA-JOTI サイトの「申し込みフォーム」より、参加申し込み手続き(隊・団・グループの代表者1名)をします。申し込みがあった連絡先に、本イベントに関する情報を共有します。期間は、<u>8月12日(金)~9月29日(木)</u>です。 【 https://www.scout.or.jp/member/jota-joti-2022/ 】② 海外スカウトとの交信や世界スカウト機構(WOSM)が提供するプログラムに挑戦する場合は、WOSMの JOTA-JOTI サイトにアクセスし、登録をします。ここで登録したメールアドレスや SNS アカウント、無線局情報は公開され、世界のスカウトや指導者とつながるきっかけを作ります。【 https://www.jotajoti.info/ 】③ 参加局は、電波法その他諸規則を厳格に守り、免許を受けている範囲内で運用します。④ 呼び出しは次の要領により、これに対し応答します。 無線電話：CQジャンボリー 無線電信：CQ J AM

活動報告

参加したグループは、**11月4日(金)**までに、日本連盟宛に活動報告を提出してください。

- 報告書は日本連盟ホームページの報告書フォームから報告をお願いします。
詳細は今後、日本連盟ホームページに掲載する情報を参照ください。
 - 活動の様子写真をぜひお送りください。送られた写真は、世界スカウト機構への報告書や日本連盟ホームページ等に使用される場合があります。
- ※ WOSM 発行の参加証 (カード) は、2019 年より WOSM のサイトで参加登録した方へメールで直接送付される仕組みに変更となりました。日本連盟としての参加証 (カード) の扱いについては、日本連盟 JOTA-JOTI サイトにてお知らせします。

アマチュア無線バンド使用区別

【世界スカウト周波数】

周波数帯	電話(SSB)	電信 (CW)	日本国内での周波数
3.5 MHz 帯	3.690 MHz &3.940 MHz	3.570 MHz	3.545 MHz
3.5MHz 帯の周波数帯は、日本では割り当てられていない。			
7 MHz 帯	7.090 MHz &7.190 MHz	7.030 MHz	7.090 MHz &7.190 MHz
14 MHz 帯	14.290 MHz	14.060 MHz	14.290 MHz
18 MHz 帯	18.140 MHz	18.080 MHz	18.140 MHz
21 MHz 帯	21.360 MHz	21.140 MHz	21.360 MHz
24 MHz 帯	24.960 MHz	24.910 MHz	24.960 MHz
28 MHz 帯	28.390 MHz	28.180 MHz	28.390 MHz
50 MHz 帯	50.160 MHz	50.160 MHz	

- ・ 世界スカウト周波数は、原則として呼び出しだけに利用します。
- ・ エコーリンクなどインターネットを使ったシステムでも運用されます。

【国内でよく使用される周波数】

周波数帯	電話(SSB)	電話(FM)
50 MHz 帯	50.250 MHz	指定なし
144 MHz 帯	144.250 MHz 144.340 MHz	指定なし
430 MHz 帯	指定なし	433.340 MHz

- ※ 上記の周波数については、地域によって異なります。FM は、スカウト周波数および前後 20 kHz きざみの周波数を利用します。
- ・ スカウト周波数は、ボーイスカウトの独占周波数ではないので、使用する際には、その周波数が使われていないかどうかよく聞き、他の局に迷惑をかけないように心掛ける。また、他のアマチュア無線局の理解と協力が得られるように正しい運用マナーに努めて運用する。
 - ・ スカウト周波数だけに固定せずに前後の周波数も有効に使用する。
 - ・ 一般アマチュア無線局とも交信し、JOTA やスカウト運動について理解を深めてもらうようにする。

- アマチュア無線局免許 (コールサイン) 切れに注意! 再免許申請を忘れないようにしましょう!
- アマチュア無線局の無線設備の操作は、無線従事者の資格者でなければ行うことはできません。

以上

本事業に関するお問い合わせ先

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 JOTA-JOTI 担当担当
TEL:03-6913-6262 E-mail:jota-joti@scout.or.jp

